# 調査結果の概要

# I 学校調査

# 1 幼 稚 園

#### (1) 園 数 (表-1、図-8)

・幼稚園数は48園(国立1園、公立2園、私立45園) で、前年度より2園減少している。

# (2) 学級数(表-2)

・学級数は259学級で、前年度より20学級減少して いる。

#### 55 30 1

#### 区 分 国 立 公 立 私 立 平成23年度 75 67 1 58 28 61 1 2 29 1 2 56 2 52 令和元年度 52 1 2 49 2 50 2 47 1 45

表-1 幼稚園の設置者別園数

### (3) 園児数(表-2、図-8)

- ・園児数は4,529人(男子2,285人、女子2,244人)で、前年度より305人減少している。
- ①園児数を年齢別にみると、3歳児1,462人(全園児数の32.3%)、4歳児1,474人 (同32.5%)、5歳児1,593人(同35.2%)である。
- ②一学級当たりの園児数は17.5人で、前年度より0.2人増加している。
- ③本務教員一人当たり園児数は8.1人で、前年度より0.4人増加している。
- ④小学校及び義務教育学校第1学年児童数に対する幼稚園修了者数の比率(就園率)は、 18.2%で前年度より2.5ポイント低下している。

### (4) 教員数(表-2)

・教員数(本務者)は559人(男性37人、女性522人)で、前年度より65人減少し、教員数 (本務者)のうち、女性教員の占める比率は93.4%で、前年度より0.5ポイント低下してい る。

表-2 幼稚園の学級数及び年齢別園児数並びに教職員数

(単位:学級、人、%)

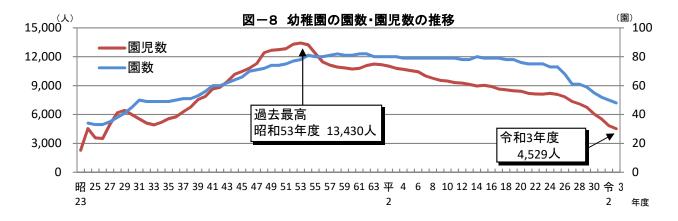
(単位:園)

区分	学級数	園	児	数			年 齢 別	園 児 数		
区 刀	子拟致	計	男	女	3歳	比率	4歳	比率	5歳	比率
平成23年度	448	8,122	4,086	4,036	2,743	33.8	2,719	33.5	2,660	32.8
28	387	7,105	3,620	3,485	2,277	32.0	2,432	34.2	2,396	33.7
29	364	6,752	3,442	3,310	2,243	33.2	2,150	31.8	2,359	34.9
30	335	6,052	3,079	2,973	1,949	32.2	2,054	33.9	2,049	33.9
令和元年度	311	5,530	2,842	2,688	1,769	32.0	1,799	32.5	1,962	35.5
2	279	4,834	2,429	2,405	1,535	31.8	1,625	33.6	1,674	34.6
3	259	4,529	2,285	2,244	1,462	32.3	1,474	32.5	1,593	35.2

つづき

区分	一学級当たり		教員数		本務教員一人		本務教員に占める女性	職員数	各年3月	修了者数
区分	園児数	全国	(本務者)	うち女性教員	当たり園児数	全国	教員の比率	(本務者)		就園率
平成23年度	18.1	22.6	697	655	11.7	14.5	94.0	115	2,782	26.9
28	18.4	22.3	693	652	10.3	13.4	94.1	107	2,509	25.8
29	18.5	22.1	676	635	10.0	13.0	93.9	109	2,383	25.1
30	18.1	21.8	661	620	9.2	12.6	93.8	90	2,359	24.1
令和元年度	17.8	21.6	667	627	8.3	12.2	94.0	92	2,041	21.7
2	17.3	21.2	624	586	7.7	11.8	93.9	75	1,954	20.7
3	17.5	20.6	559	522	8.1	11.2	93.4	82	1,657	18.2

(注)就園率とは、小学校及び義務教育学校第1学年児童数に対する幼稚園修了者数の割合である。



# 2 幼保連携型認定こども園

# (1) 園 数 (表-3)

・幼保連携型認定こども園数は152園(公立1園、私立151園)で、前年度より8園増加している。

#### (2) 学級数(表-4)

・学級数は576学級  $(3 \sim 5 歳)$  で、前年度より 26学級増加している。

#### 表-3 幼保連携型認定こども園の設置者別園数

				(単位:園)
区 分	計	国 立	公 立	私立
平成28年度	66	-	1	65
29	87	-	1	86
30	109	-	1	108
令和元年度	138	-	1	137
2	144	-	1	143
3	152	-	1	151

#### (3) 園児数(表-4)

- ・園児数は18,314人(男子9,579人、女子8,735人)で、前年度より664人増加している。
- ①園児数を年齢別にみると、 $0\sim2$ 歳児6,595人(全園児数の36.0%)、3歳児3,913人(同21.4%)、4歳児3,840人(同21.0%)、5歳児3,966人(同21.7%)である。
- ②一学級当たりの園児数(3~5歳)は20.3人で、前年度より0.3人減少している。
- ③本務教育・保育職員一人当たり園児数(0~5歳)は5.0人で、前年度と同値である。
- ④小学校及び義務教育学校第1学年児童数に対する幼保連携型認定こども園修了者数の比率 (就園率)は、41.1%である。

#### (4) 教員数(表-4)

・教員数(本務者)は3,672人(男性125人、女性3,547人)であり、教員数(本務者)のうち、女性教員の占める比率は96.6%である。

表-4 幼保連携型認定こども園の学級数及び年齢別園児数並びに教職員数

(単位:学級、人、%)

											平位,于水	<u> </u>
区分	学級数	園 児	数 (0~5	歳児)			4	年 齢 別	園 児 数			
<b>△</b> 刀	(3~5歳児)	計	男	女	0~2歳	比率	3歳	比率	4歳	比率	5歳	比率
平成28年度	269	8,401	4,346	4,055	3,054	36.4	1,841	21.9	1,788	21.3	1,718	20.4
29	369	10,794	5,566	5,228	3,982	36.9	2,315	21.4	2,246	20.8	2,251	20.9
30	429	13,074	6,793	6,281	4,803	36.7	2,801	21.4	2,714	20.8	2,756	21.1
令和元年度	524	16,936	8,757	8,179	6,238	36.8	3,620	21.4	3,545	20.9	3,533	20.9
2	550	17,650	9,182	8,468	6,337	35.9	3,758	21.3	3,775	21.4	3,780	21.4
3	576	18,314	9,579	8,735	6,595	36.0	3,913	21.4	3,840	21.0	3,966	21.7

つづき

区分	一学級当た	こり園児数	教育•保	育職員数	本務教育・ 一人当た		本務教育・保育職員に占める女	職員数	各年3月修了者数	
四方	(3~5歳児)	全国	(本務者)	うち女性教育 ・保育職員数	(0~5歳児)	全国	性教員の比率	(本務者)		就園率
平成28年度	19.9	21.5	1,524	1,474	5.5	7.0	96.7	309	1,152	11.8
29	18.5	21.3	2,023	1,946	5.3	6.7	96.2	413	1,775	18.7
30	19.3	21.2	2,494	2,406	5.2	6.5	96.5	560	2,316	23.7
令和元年度	20.4	21.1	3,273	3,157	5.2	6.3	96.5	710	2,736	29.1
2	20.6	21.0	3,528	3,409	5.0	6.3	96.6	777	3,560	37.8
3	20.3	20.7	3,672	3,547	5.0	6.2	96.6	830	3,749	41.1

(注)就園率とは、小学校及び義務教育学校第1学年児童数に対する幼保連携型認定こども園修了者数の割合である。

#### 3 小 学 校

#### (1)学校数(表-5、図-9)

- ・学校数は203校(本校200校、分校3校)で、前年度より1校減少している。
- ・公立学校201校のうち、へき地指定校は4校で、前年度と同数である。
- ・学級数別学校数は、小規模校(11学級以下)が98校で半数近くを占めており、標準校(12~18学級)は65校、大規模校(19学級以上)は40校である。

#### 表-5 小学校の設置者別・学級数別学校数

(単位:校、%)

			設置	者別						学級	数別		(+14.1	
区分	計	玉 立	公 立	うち分校	う ちへき地 指定校	私 立	0学組 (休校		1~11: (小規格		12~18 (標準		19学級 (大規模	
平成23年度	232	1	230	4	11	1	1	(0.4)	116	(50.0)	66	(28.4)	49	(21.1)
28	212	1	210	3	6	1	-	(-)	106	(50.0)	66	(31.1)	40	(18.9)
29	211	1	209	3	5	1	-	(-)	105	(49.8)	67	(31.8)	39	(18.5)
30	208	1	206	3	4	1	_	(-)	103	(49.5)	66	(31.7)	39	(18.8)
令和元年度	204	1	202	3	4	1	-	(-)	96	(47.1)	67	(32.8)	41	(20.1)
2	204	1	202	3	4	1	=	(-)	101	(49.5)	64	(31.4)	39	(19.1)
3	203	1	201	3	4	1	-	(-)	98	(48.3)	65	(32.0)	40	(19.7)

(注) ( ) は構成比を示す。

#### (2) 学級数(表-6)

- ・学級数は2,525学級で、前年度より14学級減少している。
- ①「単式学級」数は2,045学級で、前年度より33学級減少している。
- ②「複式学級」数は68学級で、前年度より2学級増加している。
- ③「特別支援学級」数は412学級で、前年度より17学級増加している。

#### 表-6 小学校の編成方式別学級数

(単位:学級、%)

		単 式	複 式			特	別 支	援 学	級		
区分	合 計	学級	学級	計	知 的障害	肢 体 不自由	病弱·身 体虚弱	弱視	難 聴	言語障害	情緒 障害
平成23年度	2,805	2,381	65	359	173	38	2	_	4	-	142
28	2,614	2,183	68	363	172	27	4	1	4	-	155
29	2,601	2,175	62	364	164	26	4	3	3	-	164
30	2,579	2,138	67	374	171	25	3	4	4	-	167
令和元年度	2,559	2,122	61	376	173	24	5	2	5	-	167
2	2,539	2,078	66	395	181	25	5	4	7	-	173
3	2,525	2,045	68	412	189	29	6	3	6	-	179

(注) 「特別支援学級」とは、学校教育法第81条第2項各号に該当する児童生徒(知的障害、肢体不自由、病弱・身体虚弱、弱視、難聴、言語障害、情緒障害のある者で、特別支援学級において教育を行うことが適当なもの) で編制されている学級をいう。(表-11、16において同じ)

#### (3) 児 童 数 (表-7、8、9、図-9)

- ・児童数は56,620人(男子28,935人、女子27,685人)で、前年度より1,086人減少している。
- ①第1学年の児童数は9,095人で、前年度より309人減少している。
- ②一学級当たりの児童数は22.4人で、前年度より0.3人減少している。
- ③本務教員一人当たりの児童数は14.0人で、前年度より0.2人減少している。
- ④地域別児童数の構成割合をみると、石川中央は前年度より増加し、南加賀、羽咋郡市及び奥能登は前年度より減少している。また、七尾鹿島は前年度と変わっていない。

#### 表-7 小学校の学年別児童数

区分	児	童	数	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	一学級当た	りの児童数
区为	計	男	女	第1子午	<del>第</del> 4子午	新3子干	<del>第4子十</del>	<b>寿</b> 5子午	<del>第0子牛</del>		全国
平成23年度	65,598	33,476	32,122	10,331	10,773	10,700	11,245	11,310	11,239	23.4	24.9
28	60,503	30,552	29,951	9,729	10,063	10,408	10,172	9,906	10,225	23.1	23.9
29	59,784	30,319	29,465	9,495	9,739	10,084	10,392	10,157	9,917	23.0	23.6
30	59,610	30,275	29,335	9,776	9,494	9,735	10,067	10,393	10,145	23.1	23.5
令和元年度	58,793	29,849	28,944	9,409	9,766	9,481	9,710	10,054	10,373	23.0	23.3
2	57,706	29,433	28,273	9,404	9,376	9,761	9,434	9,682	10,049	22.7	23.1
3	56,620	28,935	27,685	9,095	9,386	9,349	9,723	9,417	9,650	22.4	22.8

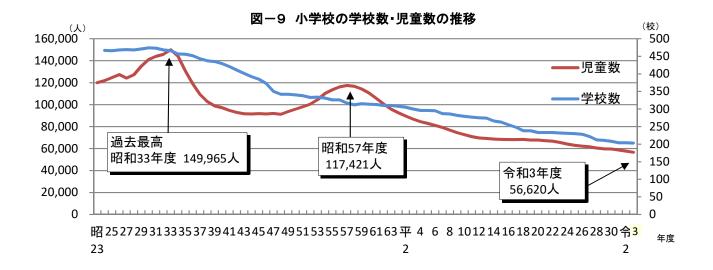


表-8 児童数の地域別割合

(単位:人、%)

								(平匹.八、/0)
		市郡	別割合		地	域 別 割	合	
区分	児童数	市部	郡部	南加賀	石川中央	羽咋郡市	七尾鹿島	奥能登
平成23年度	65,598	82.4	17.6	21.6	63.6	4.5	5.9	4.5
28	60,503	87.5	12.5	21.4	65.5	3.9	5.6	3.6
29	59,784	87.8	12.2	21.3	65.9	3.7	5.6	3.5
30	59,610	87.8	12.2	21.1	66.5	3.7	5.4	3.4
令和元年度	58,793	88.0	12.0	21.0	66.8	3.6	5.3	3.3
2	57,706	88.1	11.9	20.8	67.2	3.6	5.2	3.2
3	56,620	88.2	11.8	20.6	67.6	3.5	5.2	3.1

(注)南加賀…小松市、加賀市、能美市、能美郡 石川中央…金沢市、かほく市、白山市、野々市市、河北郡 羽咋郡市…羽咋市、羽咋郡 七尾鹿島…七尾市、鹿島郡 奥能登…輪島市、珠洲市、鳳珠郡

### (4) 教職員数(表-9)

- ・教員数(本務者)は4,032人(男性1,373人、女性2,659人)で、前年度より30人減少し、 教員数(本務者)のうち女性教員の占める比率は65.9%で、前年度と同値である。
- ・本務職員数は913人(うち負担法による者225人)で、前年度より56人減少している。

表-9 小学校の教職員数

(単位:人、%)

区分	教員数 (本務者)	うち女性教員	本務教員 一人当たり 児童数	全 国	本務教員に 占める女性 教員の比率	兼 務 教員数	職員数 (本務者)	うち負担法 による者
平成23年度	4,247	2,831	15.4	16.4	66.7	192	1,021	268
28	4,119	2,722	14.7	15.5	66.1	274	966	232
29	4,114	2,694	14.5	15.4	65.5	315	977	231
30	4,085	2,688	14.6	15.3	65.8	322	981	225
令和元年度	4,077	2,674	14.4	15.1	65.6	346	966	222
2	4,062	2,676	14.2	14.9	65.9	366	969	224
3	4,032	2,659	14.0	14.7	65.9	400	913	225

(注)「負担法による者」とは、市町村立学校職員給与負担法により都道府県費から給与が支給されている者をいう。

# 4 中 学 校

### (1)学校数(表-10、図-10)

- ・学校数は88校(本校85校、分校3校)で、前年度より1校減少している。
- ・公立学校84校のうち、へき地指定校は3校で、前年度と同数である。
- ・学級数別学校数は、小規模校(11学級以下)が38校(休校を含む。)、標準校(12~18学級)は36校、大規模校(19学級以上)は14校である。
- ・中高一貫教育を行う学校は、併設型が2校、連携型が1校で前年度と同数である。

#### 表-10 中学校の設置者別・学級数別学校数

(単位:校、%)

			設 置	者 別			計のうち	中高一貫 すう 学校				学 級	数 別			
区分	計	国立	公立	うち分校	うちへき地	私立		掲) 連携型	0 气	学級 校 )	1~1 (小規	1学級 模校)		18学級 準 校)	19学績 (大規	-
				75771	指定校		DIRAL	XT109-IL								
平成23年度	102	1	98	4	5	3	1	1	1	(1.0)	55	(53.9)	27	(26.5)	19	(18.6)
28	91	1	87	3	3	3	1	1	1	(1.1)	44	(48.4)	29	(31.9)	17	(18.7)
29	89	1	85	3	3	3	2	1	1	(1.1)	41	(46.1)	30	(33.7)	17	(19.1)
30	89	1	85	3	3	3	2	1	1	(1.1)	41	(46.1)	31	(34.8)	16	(18.0)
令和元年度	89	1	85	3	3	3	2	1	1	(1.1)	42	(47.2)	35	(39.3)	11	(12.4)
2	89	1	85	3	3	3	2	1	1	(1.1)	41	(46.1)	33	(37.1)	14	(15.7)
3	88	1	84	3	3	3	2	1	2	(2.3)	36	(40.9)	36	(40.9)	14	(15.9)

- (注)1 ( )は、構成比を示す。
  - 2 中高一貫教育の実施形態について (表-19において同じ)
    - ①併設型とは、学校教育法第71条の規定により、高等学校入学者選抜を行わずに、同一の設置者による中学校と高等学校を接続する形態である。
    - ②連携型とは、学校教育法施行規則第75条及び第87条の規定により、簡便な高等学校入学者選抜を行い、同一または異なる設置者による中学校と高等学校を接続する形態である。

#### (2) 学級数(表-11)

- ・学級数は1,062学級で、前年度より7学級増加している。
- ①「単式学級」数は907学級で、前年度より2学級増加している。
- ②「複式学級」数は2学級で、前年度と同数である。
- ③「特別支援学級」は153学級で、前年度より5学級増加している。

#### 表-11 中学校の編成方式別学級数

(単位:学級、%)

		単 式	複 式			特	別 支	援 学	級		
区分	合 計	学級	学級	計	知 ) 简 害	肢 体 不自由	病弱·身 体虚弱	弱視	難 聴	言語障害	自閉症• 情緒障害
平成23年度	1,149	1,004	2	143	77	14	2	-	_	_	50
28	1,107	951	2	154	68	9	2	-	2	_	73
29	1,083	933	2	148	69	9	2	-	3	_	65
30	1,063	918	2	143	63	9	2	-	2	_	67
令和元年度	1,042	896	2	144	63	8	3	-	2	_	68
2	1,055	905	2	148	66	4	4	-	_	_	74
3	1,062	907	2	153	68	5	2	_	2	_	76

#### (3) 生 徒 数 (表-12、13、14、図-10)

- ・生徒数は30,336人(男子15,284人、女子15,052人)で、前年度より77人増加している。
- ①第1学年の生徒数は、9,977人で、前年度より355人減少している。
- ②一学級当たりの生徒数は、28.6人で、前年度より0.1人減少している。
- ③本務教員一人当たりの生徒数は、13.7人で、前年度より0.1人減少している。
- ④地域別生徒数の構成割合をみると、石川中央は前年度より増加し、南加賀、七尾鹿島及び 奥能登は、前年度より減少している。また、羽咋郡市は前年度と変わっていない。

表-12 中学校の学年別生徒数

(単位:人、%)

区分	生	徒	数	第1学年	第2学年	第3学年	一学級当た	りの生徒数
区为	計	男	女	· 第1子午	<del>第4子牛</del>	<b>第3子</b> 牛		全国
平成23年度	33,822	17,280	16,542	11,426	11,074	11,322	29.4	29.2
28	32,309	16,583	15,726	10,697	10,550	11,062	29.2	28.0
29	31,422	16,020	15,402	10,176	10,684	10,562	29.0	27.8
30	30,699	15,627	15,072	9,856	10,162	10,681	28.9	27.5
令和元年度	30,109	15,224	14,885	10,108	9,846	10,155	28.9	27.2
2	30,259	15,319	14,940	10,332	10,097	9,830	28.7	27.1
3	30,336	15,284	15,052	9,977	10,297	10,062	28.6	26.9

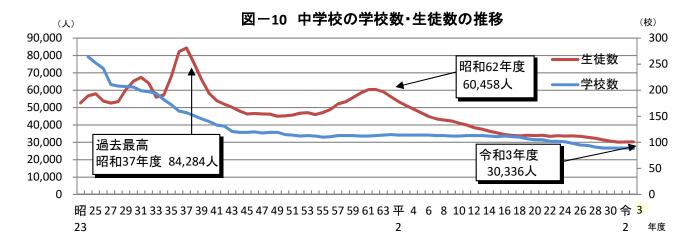


表-13 生徒数の地域別割合

(単位:人、%)

区分	生徒数	市郡	別割合		地	域 別 割	合	
区 刀	生 促 剱	市部	郡部	南加賀	石川中央	羽咋郡市	七尾鹿島	奥能登
平成23年度	33,822	82.7	17.3	21.6	62.5	4.7	6.4	4.9
28	32,309	86.7	13.3	21.5	64.1	4.4	5.8	4.2
29	31,442	86.8	13.2	21.2	64.8	4.2	5.7	4.0
30	30,699	87.1	12.9	21.3	64.8	4.2	5.8	3.9
令和元年度	30,109	87.5	12.5	21.4	65.2	4.0	5.7	3.8
2	30,259	87.7	12.3	21.3	65.5	3.8	5.8	3.7
3	30,336	87.7	12.3	20.9	66.3	3.8	5.5	3.5

(注)南加賀…小松市、加賀市、能美市、能美郡 石川中央…金沢市、かほく市、白山市、野々市市、河北郡 羽咋郡市…羽咋市、羽咋郡 七尾鹿島…七尾市、鹿島郡 奥能登…輪島市、珠洲市、鳳珠郡

### (4) 教 職 員 数 (表-14)

- ・教員数(本務者)は2,212人(男性1,186人、女性1,026人)で、前年度より14人増加し、 教員数(本務者)のうち女性教員の占める比率は46.4%で、前年度より0.2ポイント低下 している。
- ・本務職員数は373人(うち負担法による者106人)で、前年度より50人減少している。

# 表-14 中学校の教職員数

(単位:人、%)

区 分	教員数 (本務者)	うち女性教員	本務教員 一人当たり 生徒数	全	国	本務教員に 占める女性 教員の比率	兼 務 教員数	職員数 (本務者)	うち負担法 による者
平成23年度	2,391	1,108	14.1		14.1	46.3	156	403	122
28	2,278	1,065	14.2		13.5	46.8	168	381	110
29	2,233	1,046	14.1		13.3	46.8	187	388	110
30	2,215	1,031	13.9		13.2	46.5	172	388	108
令和元年度	2,190	1,031	13.7		13.0	47.1	204	395	107
2	2,198	1,024	13.8		13.0	46.6	217	423	104
3	2,212	1,026	13.7		13.0	46.4	206	373	106

(注)「負担法による者」とは、市町村立学校職員給与負担法により都道府県費から給与が支給されている者をいう。

### 5 義務教育学校

#### 表-15 義務教育学校の設置者別学校数

(単位:校)

#### (1)学校数(表-15)

・学校数は、3校(公立3校)で、1校増加している。

### (2)学級数(表-16)

- ・学級数は、25学級で、前年度より11学級増加している。 ①「単式学級」数は、17学級で、前年度より9学級増加 している。
- ②「複式学級」数は、5学級で、前年度と同数である。
- ③「特別支援学級」数は、3学級で、前年度より2学級増加している。

	計	国 立	公 立	うち分校	私立
平成28年度	2	-	2	-	-
29	2	-	2	-	-
30	2	_	2	-	-
令和元年度	2	-	2	-	-
2	2	-	2	-	-
3	3	-	3	-	-

# 表-16 義務教育学校の編成方式別学級数

(単位:学級)

		単 式	複 式			特別	川 支	援 学	級		
区分	合 計	学級	学級	計	知 的 障 害	肢 体 不自由	病弱·身 体虚弱	弱視	難 聴	言語	自閉症• 情緒障害
平成28年度	14	9	4	1	-	-	_	-	-	-	1
29	13	6	6	1	-	-	_	-	-	-	1
30	14	8	5	1	-	-	-	-	-	-	1
令和元年度	15	10	4	1	-	-	_	_	-	-	1
2	14	8	5	1	-	-	_	_	-	-	1
3	25	17	5	3	1	-	_	_	-	-	2

#### (3) 児童生徒数 (表-17、18)

- ・児童生徒数は、286人(男子144人、女子142人)で、前年度より173人増加している。
- ①第1学年から第6学年までの前期課程が179人で前年度より104人増加しており、
- 第7学年から第9学年までの後期課程が107人で前年度より69人増加している。
- ②一学級当たりの児童生徒数は11.4人で、前年度より3.3人増加している。
- ③本務教員一人当たりの児童生徒数は5.8人で、前年度より2.0人増加している。

#### 表-17 義務教育学校学年別児童生徒数

(単位:人)

F	<u> </u>	<b>4</b>	計		第1学年			第2学年			第3学年			第4学年	
Į2		//	П	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成	28	年度	120	11	4	7	11	4	7	11	7	4	11	6	5
	29		114	13	7	6	11	4	7	11	4	7	11	7	4
	30		114	15	11	4	13	7	6	11	4	7	11	4	7
令和	元	年度	106	6	4	2	16	11	5	13	7	6	11	4	7
	2		113	18	10	8	6	4	2	16	11	5	12	6	6
	3		286	22	8	14	38	18	20	24	14	10	40	26	14

つづき

	2																
	₹ ′	<b>4</b>		第5学年			第6学年			第7学年			第8学年			第9学年	
E	<u> </u>	JI .	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成	28	年度	20	11	9	10	6	4	15	4	11	14	5	9	17	9	8
	29		10	5	5	20	11	9	9	6	3	15	4	11	14	5	9
	30		11	7	4	10	5	5	19	10	9	9	6	3	15	4	11
令和	元	年度	12	5	7	11	7	4	9	5	4	19	10	9	9	6	3
	2		11	4	7	12	5	7	10	6	4	9	5	4	19	10	9
	3		29	19	10	26	8	18	34	16	18	37	17	20	36	18	18

### (4) 教 員 数 (表-18)

・教員数(本務者)のうち、女性教員の占める比率は59.2%で、前年度より5.9ポイント上昇している。

表-18 義務教育学校の教員数(本務者)

(単位:人、%)

区 分	教員数(	本務者) うち 女性教員	本務教員 一人当たり 児童生徒数	全国	本務教員に 占める女性 教員の比率(%)
平成28年度	30	14	4.0	13.6	46.7%
29	27	12	4.2	12.4	44.4%
30	31	15	3.7	11.5	48.4%
令和元年度	31	15	3.4	11.6	48.4%
2	30	16	3.8	11.1	53.3%
3	49	29	5.8	11.4	59.2%

### 6 高等学校(全日制課程·定時制課程)

#### (1)学校数(表-19、図-11)

- ・学校数は56校(本校56校)で、前年度と同数である。
- ・中高一貫教育を行う学校は併設型が2校、連携型が1校で、前年度と同数である。
- ・課程別では、全日制が50校、定時制が5校、全日制・定時制併置校が1校で、前年度と同数である。

表-19 高等学校の設置者別・課程別学校数

(単位:校、%)

									V 1	15.10\ /	-,
		司	设置者別			計のうち			課 程 別		
区分	計	玉立	公立		私立	教育を行う	学校(再掲)	全日制	定時制	併置	4
	рΙ	国工	44	うち分校	744	併設型	連携型	土口则	YE MA INI	И Ц	ı.
平成23年度	56	1	45	-	10	1	1	49	5		2
28	56	1	45	_	10	1	1	50	5		1
29	56	1	45	_	10	2	1	50	5		1
30	56	1	45	_	10	2	1	50	5		1
令和元年度	56	1	45	_	10	2	1	50	5		1
2	56	1	45	_	10	2	1	50	5		1
3	56	1	45	_	10	2	1	50	5		1

### (2) 生 徒 数 (表-20、21、図-11、12)

・生徒数は29,764人(男子15,138人、女子14,626人)で、前年度より751人(2.5%)減少している。

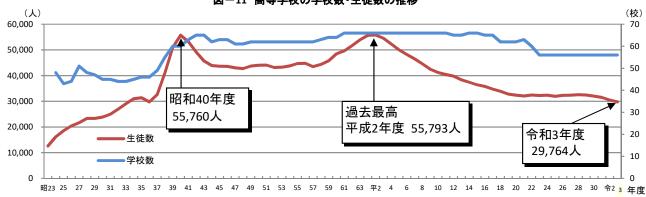
また、生徒数のうち、本科の生徒数は29,687人、専攻科の生徒数は77人である。

- ①全日制課程(本科)の生徒数は29,086人で、前年度より739人減少している。
- ②定時制課程(本科)の生徒数は601人で、11人減少している。
- ③本科の生徒数 (29,687人) を学科別にみると、普通科 (21,159人) が最も多く、本科の生徒数のうち71.3%を占めており、次いで工業科 (3,620人) 12.2%、総合学科 (2,050人) 6.9%、商業科 (1,359人) 4.6%等である。
- ④本務教員一人当たりの生徒数は12.5人で、前年度より0.2人減少している。

# 表-20 高等学校の生徒数

				生	徒	数				本務教	員一人
区分			全 日	制			定	寺 制		当たりの	生徒数
	合 計		本 科		専攻科		本 科		専攻科		全国
		計	男	女	导权付	計	男	女	导权付		土国
平成23年度	32,249	31,371	15,863	15,508	78	800	422	378	-	12.9	14.1
28	32,574	31,901	16,239	15,662	75	598	343	255	-	13.2	14.1
29	32,430	31,770	16,197	15,573	73	587	330	257	_	13.2	14.0
30	31,987	31,334	15,970	15,364	74	579	337	242	_	13.1	13.9
令和元年度	31,532	30,850	15,841	15,009	75	607	351	256	_	13.0	13.7
2	30,515	29,825	15,190	14,635	78	612	370	242	_	12.7	13.5
3	29,764	29,086	14,772	14,314	77	601	365	236	_	12.5	13.3

#### 図-11 高等学校の学校数・生徒数の推移



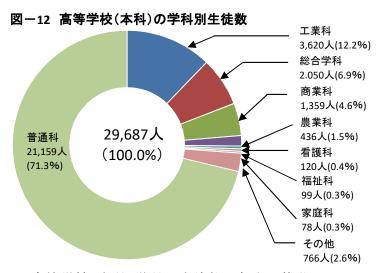


表-21 高等学校(本科)学科別生徒数の割合の推移

(単位:人、%)

												<u> </u>
区 分	本科(全日制+			:	学 科	別生	徒	数の	割合	ì		
区 万	定時制)の生徒数	計	普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	看護科	福祉科	その他	総合学科
平成23年度	32,171	100.0	68.8	1.4	11.0	4.5	-	0.2	0.4	0.4	2.7	10.5
28	32,499	100.0	69.9	1.4	11.8	4.5	_	0.3	0.4	0.3	2.6	8.8
29	32,357	100.0	70.3	1.4	12.0	4.6	_	0.3	0.4	0.3	2.5	8.3
30	31,913	100.0	70.4	1.3	12.1	4.7	-	0.2	0.4	0.3	2.5	8.1
令和元年度	31,457	100.0	70.4	1.4	12.2	4.7	_	0.2	0.4	0.3	2.5	7.9
2	30,437	100.0	70.8	1.5	12.2	4.6	_	0.2	0.4	0.3	2.5	7.4
3	29,687	100.0	71.3	1.5	12.2	4.6	-	0.3	0.4	0.3	2.6	6.9

# (3)入学者数(表-22)

- ・本科の入学者数は9,649人(男子4,900人、女子4,749人)で、前年度より401人減少している。 なお、入学者のうち、他県出身者が346人、過年度卒業者が29人となっている。
- ①全日制課程への入学者数は9,488人で、前年度より366人減少している。
- ②定時制課程への入学者数は161人で、前年度より35人減少している。

### 表-22 高等学校(本科)の入学者数

(単位:人、%)

□ 八	入	学 志 願	者		入	学		者			(再	掲)
区分	計	男	女	計	男	女	うち他県	出身者	うち過年度	定卒業者	全日制	定時制
平成23年度	19,195	9,793	9,402	10,792	5,474	5,318	222	(2.1)	62	(0.6)	10,574	218
28	19,457	9,821	9,636	10,993	5,549	5,444	315	(2.9)	54	(0.5)	10,822	171
29	19,302	10,004	9,298	10,957	5,632	5,325	363	(3.3)	45	(0.4)	10,787	170
30	18,408	9,433	8,975	10,485	5,365	5,120	333	(3.2)	28	(0.3)	10,331	154
令和元年度	18,431	9,546	8,885	10,605	5,478	5,127	332	(3.1)	52	(0.5)	10,414	191
2	17,247	8,759	8,488	10,050	5,075	4,975	333	(3.3)	50	(0.5)	9,854	196
3	16,416	8,398	8,018	9,649	4,900	4,749	346	(3.6)	29	(0.3)	9,488	161

(注)()は入学者計に対する割合を示す。

#### (4) 教 員 数 (表-23)

- ・教員数(本務者)は2,378人(男性1,588人、女性790人)で、前年度より31人(1.3%)減少している。
- ①全日制課程の教員数(本務者)は2,261人で、前年度より29人減少している。
- ②定時制課程の教員数(本務者)は117人で、前年度より2人減少している。
- ③教員数(本務者)のうち、女性教員の占める比率は33.2%で、前年度と同値である。

### 表-23 高等学校の教職員数

(単位:人、%)

区分	教員数(本務者)	全日制	定時制	国立 全日制	設置公	者別 立 定時制	私 立 全日制	うち 女性教員	本務教員 に占める 女性教員 の比率	本務教員 一人当た り生徒数	全 国	教員数 (兼務者)	職員数 (本務者)
平成23年度	2,495	2,370	125	24	1,921	125	425	749	30.0	12.9	14.1	578	568
28	2,475	2,352	123	24	1,889	123	439	797	32.2	13.2	14.1	650	546
29	2,455	2,337	118	23	1,859	118	455	791	32.2	13.2	14.0	658	554
30	2,435	2,315	120	23	1,832	120	460	798	32.8	13.1	13.9	648	561
令和元年度	2,433	2,314	119	23	1,821	119	470	817	33.6	13.0	13.7	675	559
2	2,409	2,290	119	25	1,789	119	476	800	33.2	12.7	13.5	667	557
3	2,378	2,261	117	23	1,746	117	492	790	33.2	12.5	13.3	652	564

# 7 高等学校(通信制課程)

# (1)学 校 数 (表-24)

- ・通信制高等学校は2校(独立校1校、併置校1校)で、前年度と同数である。
- ・高等学校の通信教育について協力する高等学校(協力校)は3校で、前年度より1校減少している。

# (2) 生 徒 数 (表-24)

- ・生徒数は980人(男子504人、女子476人)で、前年度より50人(4.9%)減少している。
- ・令和2年度間の退学者は98人で前年度より15人減少している。

#### (3) 教 員 数 (表-24)

・教員数(本務者)は29人で、前年度より4人増加している。

#### 表-24 高等学校(通信制課程)の学校数・生徒数・教員数及び退学者数の推移

(単位:人、%)

区分	学	校	数					在	籍	生	徒	数					教員数	退学者数
区刀	計	独立校	併置校	計	男	女	15歳	16	17	18	19	20~29	30~39	40~49	50~59	60歳以上	(本務者)	(前年度間)
平成23年度	2	1	1	1,297	642	655	41	136	212	176	142	509	57	12	6	6	31	35
28	2	1	1	1,047	523	524	42	86	141	98	70	541	53	12	3	1	26	33
29	2	1	1	1,030	515	515	28	99	152	91	61	512	68	12	6	1	28	80
30	2	1	1	1,020	501	519	18	83	161	128	65	475	66	15	7	2	27	85
令和元年度	2	1	1	1,013	509	504	41	94	160	114	88	441	54	13	5	3	24	102
2	2	1	1	1,030	526	504	68	113	182	109	73	411	55	15	1	3	25	113
3	2	1	1	980	504	476	61	135	167	108	62	377	48	19	4	3	29	98

<sup>(</sup>注) 在籍生徒数には、特科生、他校の定時制課程もしくは通信制課程からの併修者は含めない。

### 8 特別支援学校

#### (1) 学 校 数 (表-25)

・学校数は13校(国立1校、公立12校)で、前年度と同数である。

### (2) 在 学 者 数 (表-25、26)

・在学者数は1,318人(男子878人、女子440人)で、前年度より22人減少している。 なお、通学状況をみると、家庭からの通学者が1,217人で全在学者数の92.3%を占めている。

### (3) 教員数(表-25)

・教員数(本務者)は750人(男性267人、女性483人)で、前年度より20人減少している。

### 表-25 特別支援学校の学校数等

(単位:校、学級、人、%)

区分	区分 学校数		在	学 者	数	教員数	本務教員- 在 学	一人当たり 者 数	職員数
		14 991	計	男	女	(本務者)	石川県	全 国	(本務者)
平成23年度	14	331	1,109	734	375	719	1.5	1.7	178
28	13	349	1,238	810	428	770	1.6	1.7	159
29	13	343	1,266	835	431	777	1.6	1.7	152
30	13	355	1,315	874	441	791	1.7	1.7	156
令和元年度	13	350	1,327	888	439	762	1.7	1.7	152
2	13	357	1,340	897	443	770	1.7	1.7	148
3	13	346	1,318	878	440	750	1.8	1.7	162

# 表-26 特別支援学校の通学状況別在学者数

(単位:人)

Z	ζ	分	計	寄宿舎	家 (下宿を含む)	児童福祉施設	国立療養所 重 心 病 棟	その他の 医療機関
幼	稚	部	5	-	5	-	-	_
小	学	部	477	2	449	9	11	6
中	学	部	331	4	307	4	8	8
高	等	涪	505	7	456	25	5	12
	計		1,318	13	1,217	38	24	26

### 9 専修学校

### (1) 学 校 数 (表-27)

- ・学校数は36校(公立3校、私立33校)で、前年度より1校減少している。
- ・学校数のうち、高等課程を置く学校は 1 校(全学校の2.8%)、専門課程を置く学校は 33校(同91.7%)である。

表-27 専修学校の設置者別学校数

(単位:校)

				再掲				
区分	計	公立	私立	高等課程を 置く学校	専門課程を 置く学校			
平成23年度	35	3	32	2	31			
28	37	3	34	3	34			
29	38	3	35	2	35			
30	38	3	35	2	35			
令和元年度	38	3	35	2	35			
2	37	3	34	2	34			
3	36	3	33	1	33			

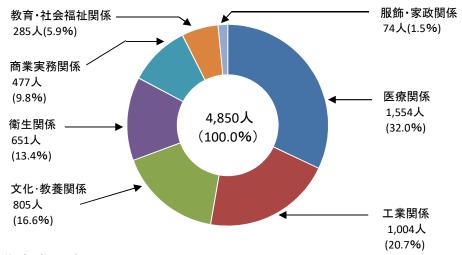
#### (2) 生 徒 数 (表-28、図-13)

- ・生徒数は4,850人(男子1,922人、女子2,928人)で、前年度より4人増加している。
- ①高等課程の生徒数は34人で、前年度より4人減少している。
- ②専門課程の生徒数は4,816人で、前年度より8人増加している。
- ③生徒数を分野別にみると、最も多いのが「医療関係」1,554人(全生徒数の32.0%)、次いで「工業関係」1,004人(同20.7%)、「文化・教養関係」805人(同16.6%)、「衛生関係」651人(同13.4%)等である。

(単位:人) 課程別 区 分 計 女 高等課程 専門課程 一般課程 平成23年度 4,573 1,745 2,828 97 4,476 28 4,813 1,857 2,956 4,747 66 29 4,707 4,667 1,810 2,897 40 30 4,729 1,834 2,895 43 4,686 令和元年度 4,676 1,826 4,626 2,850 50 2 4,846 1,910 2,936 38 4,808 3 4, 850 1, 922 2, 928 34 4, 816

表-28 専修学校の課程別生徒数

図-13 専修学校の分野別生徒数



#### (3)入学者数(表-29)

- ・入学者数(令和3年4月1日から令和3年5月1日までの1か月間の入学者数)は 2,184人(男子870人、女子1,314人)で、前年度より85人減少している。
- ①高等課程への入学者数は25人で、前年度より7人増加している。
- ②専門課程への入学者数は2,159人で、前年度より92人減少している。
- ③②のうち、令和3年3月に高等学校及び中等教育学校(後期課程)を卒業した者は1,650人で、入学者数に占める割合は76.4%である。

また、大学等を卒業した者は98人(大学77人、短期大学17人、高等専門学校4人) で、入学者数に占める割合は4.5%である。

表-29 専修学校の入学者数

(単位:人)

											(+	业 . 八/
区分	計			高等課程	うち新規中学校卒 業者及び中等教育	専門課程	うち新規高等学 校及び中等教育		うち大学	等卒業者		一般課程
	男		女		学校(前期課程)修 了者		学校(後期課程)卒業者	計	大学	短期大学	高等専門学校	
平成23年度	2, 119	824	1, 295	50	6	2,069	1, 559	181	108	64	9	-
28	2, 142	867	1, 275	27	-	2, 115	1,637	106	65	30	11	-
29	2,067	841	1, 226	18	_	2,049	1,641	82	55	22	5	-
30	2,097	827	1, 270	25	_	2,072	1,521	71	47	22	2	-
令和元年度	2,073	843	1, 230	27	_	2,046	1,674	107	66	38	3	-
2	2, 269	917	1, 352	18	6	2, 251	1,732	113	74	36	3	-
3	2, 184	870	1, 314	25	15	2, 159	1, 650	98	77	17	4	_

#### (4) 卒業者数(表-30)

- ・卒業者数(令和2年4月1日から令和3年3月31日までの1年間の卒業者数)は1,918人(男子726人、女子1,192人)で、前年度より38人増加している。
- ・高等課程の卒業者数は17人、専門課程の卒業者数は1,901人である。

表-30 専修学校の卒業者数

(単位:人)

						\ 1	<u> </u>
	区 分	計				課程別	
	<u>△</u> 刀	司	男	女	高等課程	専門課程	一般課程
平原	戈23年度	1, 725	721	1,004	36	1, 689	_
	28	1, 957	736	1, 221	31	1, 926	-
	29	1, 910	758	1, 152	36	1,874	-
	30	1,863	699	1, 164	19	1,844	-
令和	口元年度	1,887	731	1, 156	15	1,872	-
	2	1,880	736	1, 144	18	1,862	-
	3	1, 918	726	1, 192	17	1, 901	_

### (5) 教員数(表-31)

・教員数(本務者)は361人(高等課程7人、専門課程354人)で、前年度より7人増加している。

表-31 専修学校の教職員数

(単位:人)

							( +	<u> </u>	
区分	本 務			本 務	公	立	私立		
区分	教員数	高等課程	専門課程	職員数	教員数	職員数	教員数	職員数	
平成23年度	337	9	328	139	47	15	290	124	
28	370	7	363	117	43	14	327	103	
29	375	7	368	116	45	15	330	101	
30	371	7	364	123	44	15	327	108	
令和元年度	379	6	373	131	45	14	334	117	
2	354	7	347	114	46	12	308	102	
3	361	7	354	114	48	13	313	101	

# 10 各種学校

### (1) 学 校 数(表-32)

・学校数は20校(私立20校)で、前年度と同数である。

#### (2) 生徒数(表-32、図-14)

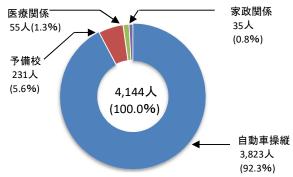
・生徒数は4,144人(男子2,499人、女子1,645人)で、前年度より934人増加している。 生徒数を課程別にみると、最も多いのは「自動車操縦」の3,823人(全生徒数の92.3%) である。

表-32 各種学校の学校数及び生徒数

(単位:校.人)

				(千)匹。	12、八/
区分	学校数	私立	生徒数	男	女
平成23年度	21	21	3, 631	2, 108	1, 523
28	20	20	3, 307	1, 928	1, 379
29	20	20	3, 312	1, 954	1, 358
30	20	20	3, 373	2,013	1, 360
令和元年度	20	20	3, 426	2, 083	1, 343
2	20	20	3, 210	1, 946	1, 264
3	20	20	4, 144	2, 499	1, 645

図ー14 各種学校の課程別生徒数



#### (3)入学者数(表-33)

・入学者数(令和3年4月1日から令和3年5月1日までの1か月間の入学者数)は1,902人(男子1,305人、女子597人)で、前年度より627人増加している。

### (4) 卒業者数(表-33)

・卒業者数(令和2年4月1日から令和3年3月31日までの1年間の卒業者数)は15,135人(男子9,351人、女子5,784人)で、前年度より671人増加している。

表-33 各種学校の入学者数・卒業者数

(単位:人)

区分		入学者数			卒業者数	-   12. 1 / 1/
	計	男	女	計	男	女
平成23年度	1,344	926	418	14,190	8, 567	5, 623
28	1,429	978	451	14,222	8, 879	5, 343
29	1,464	1,005	459	14,537	9, 016	5, 521
30	1,493	1,027	466	13,873	8, 712	5, 161
令和元年度	1,451	1,000	451	14,528	9, 164	5, 364
2	1,275	862	413	14,464	9, 055	5, 409
3	1, 902	1, 305	597	15, 135	9, 351	5, 784

### (5) 教員数(表-34)

・教員数(本務者)は298人(男性252人、女性46人)で、前年度より6人増加している。

表-34 各種学校の教職員数

(単位:人)

					· · ·	- <u>  -   -   -   -   -   -   -   -   -  </u>
区分	本 務			本 務		
	教員数	男	女	職員数	男	女
平成23年度	308	259	49	153	89	64
28	284	246	38	175	108	67
29	286	247	39	176	107	69
30	295	251	44	167	98	69
令和元年度	294	250	44	134	68	66
2	292	246	46	130	68	62
3	298	252	46	145	75	70

## 11 不就学学齡児童生徒調査

### (1)就学免除者・就学猶予者 (表-35)

・就学免除者・就学猶予者はいなかった。

### (2)一年以上居所不明者 (表-35)

・一年以上居所不明者はいなかった。

### (3)学齡児童生徒死亡者 (表-35)

・令和2年度中に死亡した児童・生徒は、5人(男子3人、女子2人)であった。 年齢別(令和3年4月1日現在)では、6歳から11歳(学齢児童)が1人、12歳から14歳(学齢生徒)が4人であった。

表-35 不就学学齢児童生徒数及び学齢児童生徒死亡者数等

(単位:人)

区分	就	学 免 除	: 者	就学猶予者			一年以	上居所不	明者数	学齢児童生徒死亡者数				-   12 / (/
(前年度間)	計	学齢児童	学齢生徒	計	学齢児童	学齢生徒	計	学齢児童	学齢生徒	計	男	女	学齢児童	学齢生徒
平成23年度	_	-	-	-	-	-	1	1	_	3	2	1	2	1
28	-	_	_	_	-	-	-	-	-	8	3	5	5	3
29	-	_	_	_	-	-	-	-	-	4	4	-	2	2
30	-	-	-	_	-	-	-	-	-	2	1	1	-	2
令和元年度	-	-	-	_	-	-	-	-	-	5	5	-	3	2
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	3	2	2	3
3	-	_	_	-	_	_	_	_	_	5	3	2	1	4

# Ⅱ卒業後の状況調査

#### 1 中学校卒業者

#### (1) 卒業者数 (表-36)

令和3年3月の中学校卒業者数は9,832人(男子4,991人、女子4,841人)で、前年度より324人(3.2%)減少している。

#### 表-36 状況別卒業者数(中学校) (3-1)

#### ① 計

<u>т</u> п										
		A	A	В	С	D	Е	就職者等(	左記A~Dを除	;<)
		高等学校	<b>松米兴</b> 孝		専修学			常用領	労働者	
区分	卒業者数	向寺子仪	寺进子有	専修学校	校	公共職業能 力開発施設	自営業主等			臨時労働者
			うち通信制	(高等課程) 進 学 者	(一般課程)	等 入学者	守 (a)	無期雇用 労働者(b)	有期雇用 労働者	<b>端</b> 吋力側有
			課程を除く		等入学者	,,,,,		73 123 11 (0)	73 123 1	
平成 23 年3月	11,087	10,982	10,937	11	8	1		2	0	
28	11,188	11,117	11,063	3	3	-		1	6	
29	11,054	10,999	10,949	1	1	_		1	8	
30	10,560	10,498	10,439	-	_	_	1	11	_	-
31	10,674	10,609	10,531	5	1	1	7	5	2	4
令和 2	10,156	10,093	9,993	1	3	_	5	8	_	5
3	9,832	9,777	9,650	2	2	1	_	3	1	2

	<i>-</i> ⊐ D1 Al	7* T-	左記A~Dの	左記E有期雇用労 働者のうち雇用契	高等学校	等進学率	専修学校	卒業者に
区分	左記以外 の者	不詳・死亡 の者	うち、就職し ている者 (再掲)(c)	約期間が一年以 上、かつフルタイ ム勤務相当の者 (再掲)(d)		うち通信制 課程を除く	(高等課程) 進学率	占める就職 者の割合
平成 23 年3月	64	1	_	•••	99.1	98.6	0.1	0.2
28	49	_	2		99.4	98.9	0.0	0.2
29	35	1	2	•••	99.5	99.1	_	0.2
30	50	_	1	_	99.4	98.9	_	0.1
31	38	2	2	2	99.4	98.7	0.0	0.1
令和 2	40	1	1	_	99.4	98.4	0.0	0.1
3	44	_	2	_	99.4	98.1	0.0	0.1

- (注)1「高等学校等進学者」とは、高等学校の本科(全日制、定時制及び通信制)及び別科、中等教育学校後期課程の本科及び別科、高等専門学校、特別支援学校高等部の本科及び別科へ進学した者及び進学しかつ就職した者をいう。
  - 2 「専修学校(高等課程)進学者」とは、専修学校の高等課程(中学校卒業程度を入学資格とする課程)へ進学した者 及び進学しかつ就職した者をいう。
  - 3 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校の一般課程又は各種学校(予備校等)に入学した者及び入学しかつ就職した者をいう。
  - 4「公共職業能力開発施設等入学者」とは、公共職業能力開発施設等(海上技術学校や准看護師学校養成所など学校教育法以外の法令に基づいて設置された教育訓練機関含む)に入学した者及び入学しかつ就職した者をいう。
  - 5「就職者等」のうち、「自営業主等」とは、個人経営の事業を営んでいる者及び家族の営む事業に継続的に本業として 従事する者をいう。「常用労働者」のうち「無期雇用労働者」とは、雇用契約期間の定めのない者として就職した者、 「有期雇用労働者」とは、雇用契約期間が1か月以上で期間の定めのある者をいう。「臨時労働者」とは、雇用契約期間が1か月未満で期間の定めのある者をいう。
  - 6 平成29年3月卒業者以前の「就職者等(左記A~Dを除く)」は、雇用契約期間が1年未満で期間の定めのある者及び 雇用契約期間の長さにかかわらず短時間勤務の者を含まない。また、「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者 のうち、「就職者等(左記A~Dを除く)」及び「左記A~Dのうち就職している者(再掲)」の占める割合をいう。
  - 7 平成30年3月卒業者以降の「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者のうち「就職者等(左記A~D)を除く)」の「自営業主等(a)」及び「無期雇用労働者(b)」、「左記A~Dのうち就職している者(再掲)(c)」、「左記E有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)(d)」の占める割合をいう。
  - 8「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の学校に入学した者又はA~Eの各項目に該当しない者で進路が未定であることが明らかな者をいう。
  - 9「不詳・死亡の者」とは、上記のいずれに該当するか不明の者又は本年5月1日までに死亡した者をいう。

表-36 状況別卒業者数(中学校) (3-2)

# ② 男

<u> </u>	/ •										
			I	A	В	С	D	Е	就職者等(	左記A~Dを除	€<)
			<b>直</b> 垒学标	等進学者		専修学	e) II milih allic /sle		常用的	労働者	
	区分	卒業者数	间分子区	4.压于1	専修学校 (高等課程)	校	公共職業能 力開発施設	自営業主 等	無期雇用	有期雇用	臨時労働者
				うち通信制 課程を除く	進学者	(一般課程) 等入学者	等 入学者	(a)	労働者 (b)	労働者	7,0 1,53 1
平成	23 年3月	5,655	5,600	5,578	7	2	1		1	7	
	28	5,686	5,643	5,616	3	2	_		1	.1	
	29	5,682	5,647	5,625	_	1	_		1	.1	
	30	5,389	5,347	5,319	_	_	_	1	9	_	_
	31	5,500	5,458	5,416	1	_	1	6	5	1	2
令和	2	5,120	5,086	5,034	_	_	_	5	4	_	2
	3	4,991	4,956	4,899	1	_	1	_	3	1	2

つづき (単位:人、%)

							(1   □	. / ( / / / / /
区分	左記以外 の者	不詳・死 亡の者	左記A~D のうち、就職 している者 (再掲)(c)	左記E有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)(d)	高等学校	等進学率 うち通信制 課程を除く	専修学校 (高等課程) 進学率	卒業者に 占める就職 者の割合
平成 23 年3月	28	_	_	•••	99.0	98.6	0.1	0.3
28	27	_	2	•••	99.2	98.8	0.1	0.2
29	23	_	2	•••	99.4	99.0	_	0.2
30	32	_	1	_	99.2	98.7	_	0.2
31	26	_	2	1	99.2	98.5	0.0	0.3
令和 2	22	1	1	_	99.3	98.3	0.0	0.2
3	27	_	2	_	99.3	98.2	0.0	0.1

# 表-36 状況別卒業者数(中学校) (3-3)

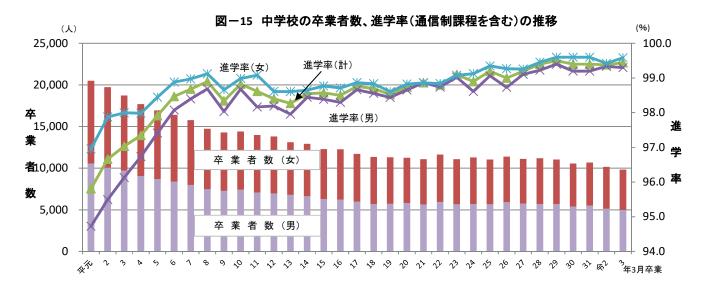
# ③ 女

			A	A	В	С	D	Е	就職者等(	左記A~Dを除	;<)
			<b>享</b> 学 学	等進学者		専修学			常用等	労働者	
	区分	卒業者数	同守子仪	守延子石	専修学校 (高等課程)	校	公共職業能 力開発施設	自営業主 等	無期雇用	<b>≠</b> ₩ <b>= =</b>	臨時労働者
				うち通信制課程を除く	進学者	(一般課程) 等入学者	等 入学者	(a)	労働者 (b)	有期雇用 労働者	mm # 1 /J   1997 E
平成	23 年3月	5,432	5,382	5,359	4	6	_			3	
	28	5,502	5,474	5,447	_	1	_			5	
	29	5,372	5,352	5,324	_	_	_			7	
	30	5,171	5,151	5,120	_	_	_	_	2	_	_
	31	5,174	5,151	5,115	4	1	_	1	_	1	2
令和	2	5,036	5,007	4,959	1	3	_	_	4	_	3
	3	4,841	4,821	4,751	1	2	_	_	_	_	_

区分	左記以外 の者	不詳・死 亡の者	左記A~D のうち、就職 している者 (再掲)(c)	左記E有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)(d)	高等学校	等進学率 うち通信制 課程を除く	専修学校 (高等課程) 進学率	卒業者に 占める就職 者の割合
平成 23 年3月	36	1	_	•••	99.1	98.7	0.1	0.1
28	22	_	_		99.5	99.0	_	0.1
29	12	1	_		99.6	99.1	_	0.1
30	18	_	_	_	99.6	99.0	_	0.0
31	12	2	_	1	99.6	98.9	0.1	0.0
令和 2	18	_	_	_	99.4	98.5	0.0	0.1
3	17	_	_	_	99.6	98.1	0.0	-

#### (2) 卒業者の状況 (表-36、37、図-15)

卒業者を状況別にみると、「高等学校等進学者」9,777人、「専修学校(高等課程)進学者」2人、「専修学校(一般課程)等入学者」2人、「公共職業能力開発施設等入学者」1人、「就職者等」(高等学校等進学者、専修学校(高等課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。)6人、「左記以外の者」44人、「不詳・死亡の者」0人である。



#### ① 高等学校等進学者

- ・高等学校等進学者数は9,777人(男子4,956人、女子4,821人)で、前年度より316人(3.1%)減少している。
- ・このうち、高等学校の通信制課程(本科)へ進学した者を除いた進学者数は9,650人で、前年度より343人減少している。
- ・高等学校等進学率(全卒業者数のうち高等学校等進学者の占める比率)は99.4%(男子99.3%、女子99.6%)で、前年度と同じである。
- ・高等学校の通信制課程(本科)へ進学した者を除いた高等学校等進学率は98.1%(男子98.2%、女子98.1%)で、前年度より0.3ポイント低下している。
- ② 専修学校(高等課程)進学者
  - ・専修学校(高等課程)進学者数は2人(男子1人、女子1人)で、前年度より1人増加している。
- ③ 専修学校(一般課程)等入学者
  - ・専修学校(一般課程)等入学者数は2人(女子2人)で、前年度より1人減少している。
- ④ 公共職業能力開発施設等入学者
  - ・公共職業能力開発施設等入学者数は1人(男子1人)で、前年度より1人増加している。

#### 表-37 高等学校等への入学志願者及び進学者

(単位:人、%)

		高	等 学	校(本	科)		立	等専門台	<b>分 松</b>		別支援学		
区分	全	日 制	J	匀	臣 時	制	同	4411-	F 1X	高等	等部(本	科)	その他の 進学者
	志願者	進学	:者	志願者	進	学 者	志願者	進当	2 者	志願者	進	2 者	
平成23年3月	10,442	10,419	(99.8)	158	156	(98.7)	325	315	(96.9)	47	47	(100.0)	45
28	10,596	10,582	(99.9)	125	120	(96.0)	297	296	(99.7)	66	64	(97.0)	55
29	10,501	10,495	(99.9)	125	125	(100.0)	254	254	(100.0)	75	75	(100.0)	50
30	10,063	10,059	(100.0)	118	116	(98.3)	185	185	(100.0)	78	78	(100.0)	60
31	10,143	10,133	(99.9)	139	138	(99.3)	190	190	(100.0)	70	70	(100.0)	78
令和2	9,592	9,585	(99.9)	148	146	(98.6)	198	198	(100.0)	64	64	(100.0)	100
3	9,265	9,256	(99.9)	138	136	(98.6)	190	190	(100.0)	68	68	(100.0)	127

- (注)1 ( )は志願者に対する進学者の割合を示す。
  - 2 その他の進学者とは、高等学校本科(通信制)、中等教育学校後期課程、高等学校別科及び特別支援学校 高等部別科への進学者をいう。

#### (3) 就職者(表-38)

- ・就職者総数(表-36中「E就職者等」の「自営業主等(a)」及び「無期雇用労働者(b)」、「左記E有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)(d)」に「左記AからD(「A高等学校等進学者」、「B専修学校(高等課程)進学者」、「C専修学校(一般課程)等入学者」、「D公共職業能力開発施設等入学者」)のうち就職している者(再掲)(c)」を加えた全就職者数。以下同じ。)は5人(男子5人)で、前年度より9人(64.3%)減少している。
- ・卒業者に占める就職者の割合は0.1% (男子0.1%、女子0%) で、前年度と同じである。
- ・就職者総数を産業別にみると、最も多いのが第2次産業の3人(就職者総数の60.0%)、 次いで第3次産業の2人(同40.0%)である。

#### 表-38 産業別就職者数

(単位:人、%)

区分	言	+	第1次	産業	第2次	で 産 業	第3次	で産業	左記以	外のもの
区方		うち県内		うち県内		うち県内		うち県内		うち県内
平成23年3月	20	19	1	1	8	8	10	10	1	-
28	18	13	1	1	6	5	10	7	1	-
29	20	18	=	=	8	8	11	9	1	1
30	13	11	-	_	3	3	10	8	-	-
31	16	13	2	2	4	4	9	7	1	-
令和2	14	13	-	_	6	6	7	6	1	1
3	5	3	_	_	3	3	2	-	-	_

### 2 義務教育学校卒業者

### (1) 卒業者数

令和3年3月の義務教育学校卒業者数は、19人(男子10人、女子9人)である。

#### (2) 卒業者の状況

卒業者を状況別にみると、19人全員が「高等学校等進学者」である。

#### 3 高等学校(全日制課程・定時制課程)卒業者

#### (1) 卒業者数 (表-39、40)

- ・令和3年3月の高等学校(全日制課程・定時制課程)卒業者数は9,872人(男子5,062人、女子4,810人)で、前年度より546人(5.2%)減少している。
- ・卒業者を学科別にみると、普通科が 6,970人で全体の 70.6%を占めており、次いで工業科 が1,233人で、12.5%を占めている。

#### (2) 卒業者の状況(表-39、図-16)

卒業者を状況別にみると、「大学等進学者」5,711人、「専修学校(専門課程)進学者」1,423人、「専修学校(一般課程)等入学者」274人、「公共職業能力開発施設等入学者」102人、「就職者等」(大学等進学者、専修学校(専門課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。)1,955人、「左記以外の者」407人、「不詳・死亡の者」0人である。

#### 表-39 状況別卒業者数(高等学校[全日制課程・定時制課程]) (3-1)

#### ① 計

			Δ.	上兴然准	<u>``</u>	В	С	D	Е	就職者等(	左記A~DをM	余く)
	マハ マハ	<b>立光本米</b>	А	大学等進	子白	専修学校	専修学校	公共職業能	自営業主	常用的	労働者	
	区分	卒業者数		うち通信 教育部を 除く	うち大学 (学部)	(専門課程) 進 学 者	(一般課程) 等入学者	力開発施設等入学者	等 (a)	無期雇用 労働者 (b)	有期雇用 労働者	臨時労働 者
平成	23 年3月	10,283	5,636	5,633	4,788	1,498	636	95		2,1	61	
	28	10,203	5,578	5,577	4,765	1,404	323	96		2,3	13	
	29	10,550	5,739	5,739	4,953	1,428	380	98		2,4	07	
	30	10,357	5,702	5,697	5,038	1,435	409	106		2,2	59	
	31	10,439	5,732	5,732	5,014	1,439	322	85		2,3	00	
令和	2	10,418	5,879	5,879	5,221	1,518	240	103	58	2,166	27	16
	3	9,872	5,711	5,711	5,100	1,423	274	102	26	1,864	32	33

EA	左記以	不詳•死		)のうち、就職 者(再掲)(c)	左記E有期雇 用労働者のう ち雇用契約期	大	:学等進学	率	専修学校	卒業者に 占める就
区分	外の者	亡の者	自営業主等・ 無期雇用労 働者	雇用契約期間が 一年以上、かつ フルタイム勤務 相当の者	間が一年以上、かつフルタ イム勤務相当 の者(再掲)(d)		うち通信教育部を除く	うち大学 (学部)	(専門課程) 進学率	職者の割合
平成 23 年3月	257	_		1	•••	54.8	54.8	46.6	14.6	20.1
28	489	_		1	•••	54.7	54.7	46.7	13.8	22.1
29	494	4		1		54.4	54.4	46.9	13.5	22.2
30	444	2		1	•••	55.1	55.0	48.6	13.9	21.2
31	561	_	1			54.9	54.9	48.0	13.8	21.6
令和 2	411	_	2 -		6	56.4	56.4	50.1	14.6	21.4
3	407	_			25	57.9	57.9	51.7	14.4	19.4

- (注)1「大学等進学者」とは、大学(学部)、短期大学(本科)、大学・短期大学の通信教育部(正規の課程)及び放送大学(全科履修生)、大学・短期大学(別科)、高等学校(専攻科)及び特別支援学校高等部(専攻科)へ進学した者及び進学しかつ就職した者をいう。
  - 2 「専修学校(専門課程)進学者」とは、専修学校の専門課程(高等学校卒業程度を入学資格とする課程で通常、専門学校と称する。) へ進学した者及び進学しかつ就職した者をいう。
  - 3 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校の一般課程及び高等課程又は各種学校(予備校等)に入学した者及び入学しかつ 就職した者をいう。
  - 4 「公共職業能力開発施設等入学者」とは、公共職業能力開発施設等(看護師学校養成所,海技大学校及び水産大学校など学校教育法以外の法令に基づいて設置された教育訓練機関含む)に入学した者及び入学しかつ就職した者をいう。
  - 5「就職者等」のうち、「自営業主等」とは、個人経営の事業を営んでいる者及び家族の営む事業に継続的に本業として従事する者をいう。「常用労働者」のうち「無期雇用労働者」とは、雇用契約期間の定めのない者として就職した者、「有期雇用労働者」とは、雇用契約期間が1か月以上で期間の定めのある者をいう。「臨時労働者」とは、雇用契約期間が1か月未満で期間の定めのある者をいう。
  - 6 「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者のうち「就職者等(左記A~D)を除く)」の「自営業主等(a)」及び「無期雇用労働者(b)」、「左記A~Dのうち就職している者(再掲)(c)」、「左記E有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)(d)」の占める割合をいう。
  - 7 平成31年3月以前の就職者の割合は、昨年以前の計算方法により表した数値であるため、脚注6の計算とは異なる。
  - 8 「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の学校に入学した者又はA~Eの各項目に該当しない者で進路が未定であることが明らかな者をいう。
  - 9「不詳・死亡の者」とは、上記のいずれに該当するか不明の者又は本年5月1日までに死亡した者をいう。

表-39 状況別卒業者数(高等学校[全日制課程・定時制課程]) (3-2)

② 男

			Δ	上兴然准	<u>``</u>	В	С	D	Е	就職者等(	左記A~Dを	余く)
	豆八	<b>☆光★米</b>		大学等進	子白	専修学校	専修学校	公共職業能	自営業主	常用的	労働者	
	区分	卒業者数		うち通信 教育部を 除く	うち大学 (学部)	(専門課程) 進 学 者	(一般課程) 等入学者	力開発施設等入学者	等 (a)	無期雇用 労働者 (b)	有期雇用 労働者	臨時労働 者
平成	23 年3月	5,283	2,836	2,835	2,743	550	406	86		1,2	273	
	28	5,148	2,606	2,605	2,517	537	201	89		1,4	127	
	29	5,425	2,768	2,768	2,708	555	243	94		1,4	165	
	30	5,302	2,699	2,696	2,652	545	267	98		1,4	45	
	31	5,284	2,662	2,662	2,595	575	217	74		1,4	131	
令和	2	5,357	2,826 2,826 2,782		606	168	90	41	1,378	11	6	
	3	5,062	2,770	2,770	2,702	548	189	92	22	1,191	16	11

つづき (単位:人、%)

EA	左記以	不詳•死		のうち、就職 者(再掲)(c)	左記E有期雇 用労働者のう ち雇用契約期	大	:学等進学	率	専修学校	卒業者に 占める就
区分	外の者	亡の者	自営業主等・ 無期雇用労 働者	雇用契約期間が 一年以上、かつ フルタイム勤務 相当の者	間が一年以上、かつフルタ イム勤務相当 の者(再掲)(d)		うち通信教育部を除く	うち大学 (学部)	(専門課程) 進学率	職者の割合
平成 23 年3月	132	-		_		53.7	53.7	51.9	10.4	23.5
28	288	_		_		50.6	50.6	48.9	10.4	27.2
29	298	2		_		51.0	51.0	49.9	10.2	26.6
30	246	2		1		50.9	50.8	50.0	10.3	26.7
31	325	_		_		50.4	50.4	49.1	10.9	26.7
令和 2	231	_	1	_	5	52.8	52.8	51.9	11.3	26.6
3	223	_	_	_	13	54.7	54.7	53.4	10.8	24.2

# 表-39 状況別卒業者数(高等学校[全日制課程・定時制課程]) (3-3)

③女

			Λ	大学等進	<b>⇒</b> ≠	В	С	D	Е	就職者等(	左記A~DをM	余く)	
	豆 八	~~ ** - ** * * * * * * * * * * * * * * *	А	八子守匹-	子但	専修学校	専修学校	公共職業能	自営業主	常用的	労働者		
	区分	卒業者数		うち通信 教育部を 除く	うち大学 (学部)	(専門課程) 進 学 者	(一般課程) 等入学者	力開発施設等入学者	等 (a)	無期雇用 労働者 (b)	有期雇用 労働者	臨時労働 者	
平成	23 年3月	5,000	2,800	2,798	2,045	948	230	9		88	38		
	28	5,055	2,972	2,972	2,248	867	122	7		88	36		
	29	5,125	2,971	2,971	2,245	873	137	4	942				
	30	5,055	3,003	3,001	2,386	890	142	8		81	.4		
	31	5,155	3,070	3,070	2,419	864	105	11		86	59		
令和	2	5,061	3,053	3,053 3,053 2,439			72	13	17	788	16	10	
	3	4,810	2,941	2,941	2,398	875	85	10	4	673	16	22	

F /\	左記以	不詳•死		)のうち、就職 者(再掲)(c)	左記E有期雇 用労働者のう ち雇用契約期	大	:学等進学	率	専修学校	卒業者に 占める就
区分	外の者	亡の者	自営業主等・ 無期雇用労 働者 雇用契約期間が 一年以上、かつ フルタイム勤務 相当の者		間が一年以上、かつフルタ イム勤務相当 の者(再掲)(d)		うち通信教育部を除く	うち大学 (学部)	(専門課程) 進学率	職者の割 合
平成 23 年3月	125	_	1		•••	56.0	56.0	40.9	19.0	16.6
28	201	_		1	•••	58.8	58.8	44.5	17.2	16.9
29	196	2		1		58.0	58.0	43.8	17.0	17.6
30	198	_		_	•••	59.4	59.4	47.2	17.6	15.5
31	236	_	1			59.6	59.6	46.9	16.8	16.4
令和 2	180	_	1 –		1	60.3 60.3		48.2	18.0	15.9
3	184	_			12	61.1	61.1	49.9	18.2	14.3

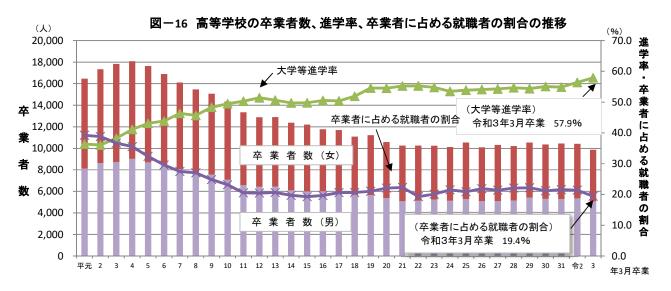


表-40 学科別卒業者数

(単位:人、%)

×	分	計	普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	看護科	福祉科	その他	総合学科
平成2	3年3月	10,283	7,001	155	1,236	466	18	26	79	4	240	1,058
2	28	10,203	7,149	147	1,235	448	-	76	39	-	232	877
2	29	10,550	7,331	139	1,248	471	-	69	37	-	289	966
3	30	10,357	7,288	141	1,280	472	-	78	38	-	270	790
3	31	10,439	7,390	127	1,246	515	-	25	40	25	261	810
令	和2	10,418	7,334	133	1,299	503	-	27	40	25	262	795
A	計	9,872	6,970	132	1,233	473	-	18	40	40	247	719
令和	全日制	9,755	6,912	132	1,233	473	-	18	40	40	247	660
	定時制	117	58	-	_	-	-	-	_	-	_	59

#### (3) 進路状況(表-39、41、42)

ア 大学等進学者

- ・大学等進学者数は 5,711人(男子2,770人、女子2,941人)で、前年度に比べ168人減少している。 このうち、大学・短期大学の通信教育部へ進学した者を除いた進学者数は、5,711人(男子 2,770人、女子2,941人)で、前年度より168人減少している。
  - ①大学等進学率(全卒業者のうち、大学等進学者の占める比率)は、57.9%(男子54.7%、女子61.1%)で、前年度より1.5ポイント上昇している。
  - ②大学(学部)進学率は51.7%で、前年度より1.6ポイント上昇している。
- ・進学先別にみると、大学(学部)が 5,100人で、前年度に比べ121人減少し、短期大学(本科)は572人で、48人減少している。

表-41 状況別卒業者数(高等学校[全日制課程・定時制課程])

		本年3	月卒業者	のうちの志	願者・進学	者		前年3	3月以前卒業	者のうちのス	志願者	
区分	=	大学 (学部)		短	期大学(本科	.)	その他の	前年3月	卒業者	前々年3月以前卒業		
L 23	志願者	進学	者	志願者	進学	者	進学者	大 学 (学部)	短期大学 (本科)	大 学 (学部)	短期大学 (本科)	
平成23年3月	5,283	4,788	(90.6)	814	806	(99.0)	42	521	6	86	3	
28	5,348	4,765	(89.1)	775	773	(99.7)	40	571	3	91	2	
29	5,493	4,953	(90.2)	766	751	(98.0)	35	650	23	148	27	
30	5,633	5,038	(89.4)	625	621	(99.4)	43	609	4	137	-	
31	5,504	5,014	(91.1)	684	678	(99.1)	40	543	2	96	-	
令和2	5,692	5,221	(91.7)	622	620	(99.7)	38	607	3	117	-	
3	5,522	5,100	(92.4)	573	572	(99.8)	39	615	5	134	2	

<sup>(</sup>注)1 ( )は志願者に対する進学者の割合を示す。

<sup>2</sup> その他の進学者とは、大学・短期大学の通信教育部(正規の課程)及び放送大学(全科履修生)、大学・短期大学(別科)、 高等学校(専攻科)及び特別支援学校高等部(専攻科)への進学者をいう。

#### イ 専修学校(専門課程)進学者

専修学校(専門課程)進学者数は1,423人(男子548人、女子875人)で、卒業者の14.4%となり、前年度より95人(6.3%)減少している。

#### ウ 専修学校(一般課程)等入学者

専修学校(一般課程)等入学者数は274人で、卒業者の2.8%となり、前年度より34人(14.2%)増加している。

なお、入学先別では、専修学校(一般課程・高等課程)が6人、各種学校が268人である。

表-42 専修学校(一般課程)等入学者数

(単位:人、%)

					(十12	/\\ /0/
区分	計		専修学校 (一般課程・高		各種学校	交
平成23年3月	636	(6.2)	56	(0.5)	580	(5.6)
28	323	(3.2)	10	(0.1)	313	(3.1)
29	380	(3.6)	32	(0.3)	348	(3.3)
30	409	(3.9)	12	(0.1)	397	(3.8)
31	322	(3.1)	10	(0.1)	312	(3.0)
令和2	240	(2.3)	1	(0.0)	239	(2.3)
3	274	(2.8)	6	(0.1)	268	(2.7)

(注) ( ) は卒業者総数に占める割合を示す。

#### 工 公共職業能力開発施設等入学者

公共職業能力開発施設等入学者数は102人で、卒業者の1.0%となり、前年度より1人(1.0%)減少している。

#### (4) 就職状況(表-39、43、44、図-17、18)

就職者総数(表-39中「E就職者等」の「自営業主等(a)」及び「無期雇用労働者(b)」、「左記E有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)(d)」に「左記AからD(「A大学等進学者」、「B専修学校(専門課程)進学者」、「C専修学校(一般課程)等入学者」、「D公共職業能力開発施設等入学者」)のうち、就職している者(再掲)(c)」を加えた全就職者数。以下同じ。)は、1,915人(男子1,226人、女子689人)で、前年度より317人減少している。

- ① 卒業者に占める就職者の割合(全卒業者数のうち、就職者総数の占める比率)は、19.4%(男子24.2%、女子14.3%)で、前年度より2.0ポイント低下している。
- ② 就職者総数を産業別にみると、「製造業」が767人(就職者総数の40.1%)で最も多く、次いで「建設業」274人(同14.3%)、「卸売業、小売業」184人(同9.6%)等である。
- ③ 就職者総数を職業別にみると、「生産工程従事者」が744人(就職者総数の38.9%)で最も多く、 次いで「サービス職業従事者」202人(同10.5%)、「建設・採掘従事者」171人(同8.9%)、「専 門的・技術的職業従事者」170人(同8.9%)等である。
- ④ 就職者総数のうち、県内で就職した者は1,729人で、就職者総数の90.3%を占めており、前年度より0.2ポイント上昇している。また、県外へ就職した者は、186人である。 また、他都道府県から石川県への就職者数(転入者)は85人で、前年度より7人増加している。

表-43 産業別就職者数の推移

区分	Ī	Ħ	第17	欠産業	第2	欠産業	第3	火産業	左記以外のもの		
区ガ		うち県内		うち県内		うち県内		うち県内		うち県内	
平成23年3月	2,071	1,862	16	14	1,110	1,028	939	815	6	5	
28	2,252	2,088	24	23	1,217	1,134	993	916	18	15	
29	2,345	2,177	28	27	1,335	1,253	980	896	2	1	
30	2,200	2,020	18	17	1,263	1,181	916	820	3	2	
31	2,255	2,052	18	18	1,321	1,231	896	797	20	6	
令和2	2,232	2,011	11	11	1,262	1,179	953	819	6	2	
3	1,915	1,729	13	12	1,044	967	855	747	3	3	

#### 図-17 産業別就職者数の比率

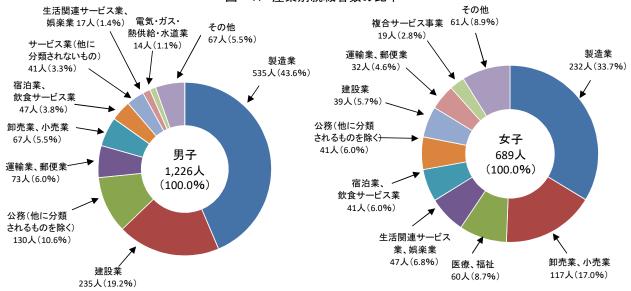


図-18 職業別就職者数の比率

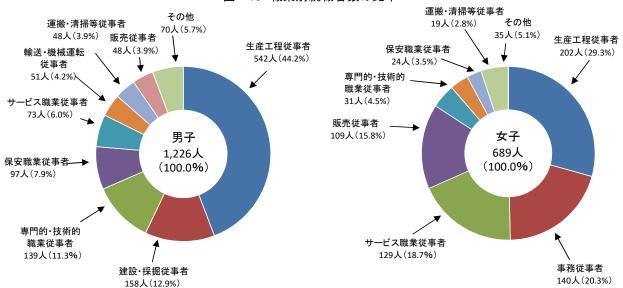


表-44 就職者の就職先別推移

							(単位:	人、%)
	区 分(各年3月)	平成23年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
石丿	川県から石川県(A)	1,862	2,088	2,177	2,020	2,052	2,011	1,729
県	内 就 職 率 (A/(A+B))	89.9	92.7	92.8	91.8	91.0	90.1	90.3
石川	計	209	164	168	180	203	221	186
県	北海道・東北	2	-	3	2	-	1	2
から	関東	44	38	38	50	57	61	44
他都	中部(石川県除く)	78	84	80	65	81	77	80
道	近 畿	68	38	41	57	61	62	44
府県	中国 ・ 四国	13	2	3	4	3	16	13
B	九州 • 沖縄	2	2	-	-	-	-	-
<u>о</u>	その他	2	-	3	2	1	4	3
都道	計	80	120	127	93	77	78	85
府	北海道・東北	5	8	12	9	8	2	4
県か	関東	3	15	9	10	6	8	8
ら石	中部(石川県除く)	59	60	70	45	40	45	44
Л	近 畿	6	18	14	12	6	11	14
県	中国 ・ 四国	3	5	9	7	7	5	2
С	九州 • 沖縄	4	14	13	10	10	7	13
	差 引(C-B)	△ 129	△ 44	△ 41	△ 87	△ 126	△ 143	Δ 101
石川	県内への就職者総数(A+C)	1,942	2,208	2,304	2,113	2,129	2,089	1,814

#### 4 高等学校(通信制課程)卒業者(表-45)

- ・令和2年度間(令和2年4月1日~令和3年3月31日)の卒業者数は186人(男子78人、女子108人) で、前年度間より23人増加している。
- ・卒業者を状況別にみると、「大学等進学者」57人、「専修学校(専門課程)進学者」31人、「専修学校(一般課程)等入学者」7人、「公共職業能力開発施設等入学者」4人、「就職者等」(大学等進学者、専修学校(専門課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者に含まれる者を除く。)35人、「左記以外の者」52人である。

表-45	状況別卒業者数(高等学校[通信制課程])
------	----------------------

		A 大学等	*****	В	С	D	]	E 就職者等(	左記A~Dを除く	()
区分	卒業者数	A 八子。	宇進子名	専修学校	専修学校	公共職業能	± 37/ 386 3	常用的	<b>労働者</b>	mta mta
	午来有效		うち通信教育部を除く	(専門課程) 進学者	(一般課程) 等入学者	力開発施設 等入学者	自営業主 等	無期雇用 労働者	有期雇用 労働者	臨時 労働者
平成 22 年度間	271	70	65	55	12	1		17		
27	162	36	35	39	3	5		32		
28	141	39	38	16	4	1		20		
29	128	30	28	22	4	2		18		
30	161	39	34	24	2	1		23		
令和 元	163	44	42	32	_	2	-	22	1	14
2	186	57	53	31	7	4	4 - 17 18		18	-

7 70							(+)	工.八、/0/	
区分	左記以外	不詳•死亡	左記A~D のうち、就職		大学等	進学率	事修学校 (専門課程)	卒業者に占める就職者	
	の者	の者	している者 (再掲)	一年以上、かつ フルタイム勤務 相当の者(再掲)		うち通信教育部を除く	進学率	の割合	
平成 22 年度間	116	-	-		25.8	24.0	20.3	6.3	
27	47	_	1		22.2	21.6	24.1	20.4	
28	37	24	-		27.7	27.0	11.3	14.2	
29	34	18	-		23.4	21.9	17.2	14.1	
30	72	-	3		24.2	21.1	14.9	16.1	
令和 元	48	-	1	1	27.0	25.8	19.6	14.7	
2	52	_	-	_	30.6	28.5	16.7	9.1	

- (注)1「大学等進学者」とは、大学(学部)、短期大学(本科)、大学・短期大学の通信教育部(正規の課程)及び放送大学(全科履修生)、大学・短期大学(別科)、高等学校(専攻科)及び特別支援学校高等部(専攻科)へ進学した者及び進学しかつ就職した者をいう。
  - 2 「専修学校(専門課程)進学者」とは、専修学校の専門課程(高等学校卒業程度を入学資格とする課程で通常、専門学校と称する。)へ進学した者及び進学しかつ就職した者をいう。
  - 3「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校の一般課程及び高等課程又は各種学校(予備校等)に入学した者 及び入学しかつ就職した者をいう。
  - 4「公共職業能力開発施設等入学者」とは、公共職業能力開発施設等(看護師学校養成所,海技大学校及び水産大学校など学校教育法以外の法令に基づいて設置された教育訓練機関含む)に入学した者及び入学しかつ就職した者をいう。
  - 5「就職者等」のうち、「自営業主等」とは、個人経営の事業を営んでいる者及び家族の営む事業に継続的に本業として従事する者をいう。「常用労働者」のうち「無期雇用労働者」とは、雇用契約期間の定めのない者として就職した者、「有期雇用労働者」とは、雇用契約期間が1か月以上で期間の定めのある者をいう。「臨時労働者」とは、雇用契約期間が1か月未満で期間の定めのある者をいう。
  - 6 平成30年度間卒業者以前の「就職者等(左記A~Dを除く)」は、雇用契約期間が1年未満で期間の定めのある者 及び雇用契約期間の長さにかかわらず短時間勤務の者を含まない。また、「卒業者に占める就職者の割合」とは、 卒業者のうち、「就職者等(左記A~Dを除く)」及び「左記A~Dのうち就職している者(再掲)」の占める割合をいう。
  - 7 令和元年度間卒業者以降の「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者のうち「就職者等(左記A~D)を除く)」の「自営業主等」及び「無期雇用労働者」、「左記A~Dのうち就職している者(再掲)」、「左記E有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)」の占める割合をいう。
  - 8「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の学校に入学した者又はA~Eの各項目に該当しない者で 進路が未定であることが明らかな者をいう。
  - 9「不詳・死亡の者」とは、上記のいずれに該当するか不明の者又は本年5月1日までに死亡した者をいう。

### 5 特別支援学校(中学部・高等部)卒業者

#### (1) 中学部卒業者 (表-46)

- ・令和3年3月の特別支援学校の中学部卒業者数は98人(男子57人、女子41人)で、前年度より10人減少している。
- ・高等学校等進学者数(高等学校の通信制課程(本科)への進学者数を含む。)は、95人 (全卒業者数に占める比率96.9%)である。
  - これらの進学者の大部分は、特別支援学校の高等部へ進学している。

#### 表-46 状況別卒業者数(特別支援学校中学部)

(単位:人、%)

区分	卒業年月	卒	業者	計	高進	等学校 学 ネ		専入	修学校 、学	等 者	方	就 職	者	左記	2以外の	り者	不詳	•死亡	の者
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
	平成23年3月	66	40	26	66	40	26	-	-	-	-	_	-	_	-	-	-	-	-
	28	124	74	50	120	71	49	-	_	-	-	_	_	4	3	1	-	_	-
44 011 -	29	114	69	45	106	62	44	-	_	-	1	1	-	7	6	1	-	-	-
特別支 援学校	30	132	87	45	126	84	42	-	_	-	_	_	-	6	3	3	-	-	-
	31	110	75	35	105	73	32	-	_	-	-	_	_	5	2	3	-	_	-
	令和2	108	75	33	104	73	31	-	_	-	_	_	-	4	2	2	-	-	-
	3	98	57	41	95	55	40	-	-	-	_	-	_	3	2	1	-	-	_

<sup>(</sup>注) 専修学校等入学者には、専修学校(高等課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等 入学者を含む。

### (2) 高等部卒業者 (表-47)

- ・令和3年3月の特別支援学校の高等部卒業者数は201人(男子131人、女子70人)で、前年度より25人増加している。
- ・大学等進学者数(大学・短期大学の通信教育部への進学者数を含む。)は、4人(全卒業者数に占める比率2.0%)である。
- ・就職者総数(「大学等進学者」、「専修学校(専門課程)進学者」、「専修学校(一般課程) 等入学者」、「公共職業能力開発施設等入学者」のうち、就職している者を加えた全就職者 数。) は、34人(全卒業者数に占める比率16.9%)である。

表-47 状況別卒業者数(特別支援学校高等部)

																		十15年・フ	** / */
区分	卒業年月	卒	業者	計	大 進		等 者	専入	修学校 、学	等 者	克	沈 職	者	左記	2以外0	り者	不詳	•死亡	の者
,		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
	平成23年3月	127	89	38	4	1	3	-	-	-	32	28	4	91	60	31	-	-	-
	28	176	124	52	6	4	2	-	-	-	46	33	13	124	87	37	-	-	-
at mit to	29	174	114	60	6	4	2	1	1	-	51	36	15	114	73	41	2	-	2
特別支 援学校	30	144	89	55	3	2	1	1	1	-	46	30	16	94	56	38	-	-	-
12.11	31	182	116	66	1	1	-	-	-	-	52	36	16	129	79	50	-	-	-
	令和2	176	113	63	3	1	2	1	1	_	42	28	14	130	83	47	-	-	-
	3	201	131	70	4	2	2	-	-	-	34	23	11	163	106	57	-	-	-

<sup>(</sup>注) 専修学校等入学者には、専修学校(専門課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等 入学者を含む。